

丸岡中学校 ‘メディアタイム’

この教材では、福井県坂井郡丸岡町立丸岡中学校(三田憲司校長)のメディアタイム研究委員会(代表、高橋賢哉)が、生徒のメディアリテラシー能力の向上をめざして開発したカリキュラム「丸岡中学校ーメディアタイムー’99」を紹介する。

丸岡中学校では1996年度(平成8年)からゆとりの時間を利用して、全校でメディアリテラシーに取り組んでいる。日進月歩進化するメディアの中でも、映像メディアの変化は著しい。この変化を遂げている社会では、情報を受け身的に視聴するだけでなく、情報の送り手となる場面も今後増えてくるであろう。そのため、これからは、積極的な視聴をすると同時に批判的視聴能力を身につけ、効果的に情報を発信する方法、受け手に正確に伝えるための情報の作り方、利用するメディアの特性を知る必要がある。つまり、メディアリテラシーの獲得が不可欠になってくる。

丸岡中学校では、メディアリテラシーの育成を、教科の学習だけでなく、時間を特設して実施することが効果的であると考え、「ゆとり」の時間を利用して、全校でメディアリテラシーの育成を図ることとし、「メディアタイム」と名付けた。特に映像リテラシーの育成を図ることを目指している。

教材は、教師用学習指導書・生徒用ワークシート・指導VTRからなる。

・教師用学習指導書について
この冊子である。「メディアタイム’99」のねらい、学年別年間計画、実施状況、1年生から3年生までの学習指導案が書かれている。一部には、教師・生徒の感想も入れている。

・生徒用ワークシートについて
生徒が各クラスで、教師の指示によって個人あるいはグループで活動するためのワークシートである。

・指導VTRについて
指導VTRは、1時間33分ある。内容は、以下の表まとめた。

指導ビデオの内容

日次	学習指導案との対応	時間
映像脱落	1年生 第1回	8分40秒
映像の構成	1年生 第2回	12分30秒
THE SUMMER!	1年生 第3回	9分
映像作品の工夫と技	1年生 第4回	24分10秒
PR番組を作ろう	2年生 第1回	20分20秒
いよいよ収録! そして...	2年生 第5回	33分45秒

メディアタイム THE SUMMER

参考作品

1. 題材(ネタ)を考える。(2024年10月17日)
2. ストーリーを考える
3. イラストで簡単に下書きをする。
4. イラストを参考に写真を取る
5. 撮影を書く。
6. 練習を書く。

悪い作品例

写真をとるコツは **ストーリー** だよ。がんばってね!

オリジナルテープが何度か編集され、使用されたものであるため、多少画質が悪い部分がある。生徒の作品にも画像の乱れや音声の聞き取りにくい部分がある。あらかじめご了承ください。しかし、この指導VTRは、ふつうの中学校でふつうの先生や生徒たちが、ふつうの機材で制作した作品である。それを考えれば、高水準の作品といえる。日本の中学校でメディアリテラシー教育がどこまでできるかを示す良い例といえる。特に、テーマの組み立てや映像の流れ、司会役の教師のトークなど注目して見てほしい。中学生でなくても、画面に引き込まれて視聴し、クラスで話し合い、作業したくなるVTR作品である。